



内田えつし県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

浦安市民を悩ます 羽田からの離陸便 深夜の飛行機騒音

対策、国に強い姿勢で

知事に要望



12月県議会で一般質問を行なう内田悦嗣県議

若手県会議員のホープとして活躍している内田悦嗣県議(浦安市選出、1期)は、地元浦安市をより住みやすい街にするため、活発な政治活動を繰り広げています。12月県議会でも一般質問に立ち、羽田空港深夜離陸便による騒音問題、同市の東京湾護岸での陥没問題などについて県の施策を質し、改善を強く要望しました。また、児童の食育や不妊治療への取り組みを県の担当者に聞きました。内田県議の質疑を特集します。

浦安市特集 12月県議会一般質問

内田議員 四本目の滑走路が供用開始され、羽田空港は国際化の道を歩み始めました。その結果、深夜早朝便が増発され、浦安市において、特に深夜離陸便による騒音問題が発生しており、住民から多くの苦情が寄せられている。対策を国及び航空会社などに強く申し入れるべきと考えますがどうか。
知事 県では、浦安市内における深夜早朝時間帯の航空機騒音の速報値を確認したところ、十一月九日に七十デシベルを超える状況であったため、十一月十一日、国に対し原因の究明と改善を求めたところです。これを受け、十一月十九

日及び三十日、国土交通省から、原因は、一部離陸機が予め設定された飛行ルートより浦安市に近接したためであり、対策として、管制官による監視強化や航空会社に対する文書での指導を行うこと、また、浦安市への近接を避けるよう、飛行ルートの設定を可能な限り早期に変更するとの説明がありました。

県としては、今後も運用状況を監視する中で、騒音問題などの改善がみられない場合は、関係市町と連携しながら、国に対し、改善を要請してまいりたいと考えております。

要望 内田議員 羽田の二十四時間化・国際化が進みます進むとすれば、一時台、二時台、三時台など午後十一時以降に、騒音問題がもつと頻りに起るようになってしまふ。知事におかれても、この騒音問題について、強い姿勢で国に対して臨んでいただきたい。
また、国から航空会社に指導をしているようだが、こういうこと(騒音)が続く場合は、航空会社に直接県として抗議をしていただくようにお願いしたい。

安全でおいしい給食を
内田議員 食育の充実のためにも、安全でおいしい給食は重要と考えるが、県はどのような給食をめざしていくのか。

内田えつし県議プロフィール

- 経歴○
- 昭和40年 浦安市(当時町)堀江生まれ
- 昭和63年 浦安市役所入庁(在職14年4カ月)
- 平成15年 浦安市議会議員当選
- 平成19年 千葉県議会議員当選
- 現職○
- 県議会 文教常任委員会委員
- 自民党県連 政務調査会審議委員 青年部副部長

内田えつし県政報告会
1/26(水) 浦安市民プラザ Wave101
1/27(木) 18:30~
 お気軽にご参加下さい。

要望 内田議員 学校栄養職員の研修内容を充実させるとともに、千産千消デーのような様々な取り組みを行い、安全でおいしい給食を作っていただくよう要望する。

教育長 食育の生きた教材である給食を通して、子どもたちが生涯にわたって健康な生活を送るために必要な知識や、望ましい食習慣を身に付けることも、食に関わる人々への感謝の気持ちや、郷土の食文化などへの理解が深まるよう、給食の一層の充実に努めてまいります。

●県政や浦安市のご相談はお気軽にどうぞ—

内田えつし県議事務所
 〒279-0041 浦安市堀江3-22-1 TEL.047-351-6030

浦安市特集

浦安ダイスキ！

12月県議会一般質問

内田えつし 県議

高洲海岸の護岸陥没

浦安市民の憩いの場

地中に26カ所の空洞

内田議員 浦安市の高洲海岸で護岸のエプロン部に陥没が発生した。その後、護岸に二十六カ所もの空洞が発見され、高洲海岸は立ち入り禁止になっている。

市民の憩いの場にもなっている海岸で陥没が発生し、空洞が発見されるのはあってはならないこと。そこで確認するが、今回、空洞化、陥没が起こった護岸のエプロン部の整備時期はいつか。また、適正に整備されたか。

企業庁長 日の出・明海 高洲地区の護岸については、前面部の鋼矢板護岸と背後の幅三十メートルのエプロン舗装部分及び幅八メートルの堤防による構造となっています。

この護岸のエプロン部は、昭和五十二年から五十四年にかけて、当時の港湾構造物設計基準に基づき適正に整備を実施したところであり、昭和五十四年に公有水面埋立法の竣工認可を受けています。

再質問 内田議員 この護岸がこのような事態となることは整備当初からの想定内か。

企業庁長 三十年以上前のことであり、確認するすべはありませんが、当時、こうした事態になるとは想定していなかったものと考えます。

内田議員 空洞化、陥没が起こった原因は何か。また、空洞化、陥没の改修と海岸の開放時期はいつになるのか。

県土整備部長 護岸は以後のエプロン部に発生した空洞化については、その原因を確認するため、市民に開放している区間において、試験を行うなど今後調査を進めていくこととしています。

これらの結果をもとに三月末までに対策工法などをとりまとめ、順次、開放区間から優先的に補修工事を実施していきます。

海岸の開放時期については空洞化、陥没箇所の補修を行った後、安全確認をして早期の開放を目指してまいります。



高洲海岸の護岸の陥没部分

不妊治療 補助対象の拡大を要望

内田議員 不妊治療に対し、県としてどのように取り組んでいるのか。

健康福祉部長 県では、治療費が高額な不妊治療について、患者の経済的負担の軽減を図るため、その費用の一部を補助する「特定不妊治療費助成事業」を平成十七年一月から実施しています。

また、県では、県内四カ所の健康福祉センターに不妊相談センターを設け、不妊治療に関する相談や情報提供を行うとともに、不妊フォーラムを開催するなど、不妊に悩む方が正しい情報と知識を得て、適切な治療が受けられるように取り組んでいるところです。



議場の自席で再質問を行なう内田悦嗣県議

京葉線複々線化用地

駐輪場利用土地は無償で譲渡すべき

内田議員 京葉線の複々線用地だが、現在、自転車駐輪場や歩行者道路、交通広場などに利用されている。

企業庁長 京葉線複々線用地は、J-Rに売却する予定で企業庁が確保してきたものであり、複々線化されるまでの間、暫定的なものとして市などに一年単位で貸付けてきたところです。

再質問 内田議員 自転車駐輪場については、企業庁の責任として無償にすべき。百歩譲つて低額で譲渡すべきと考えるかどうか。

企業庁長 複々線用地については、既に有償で分譲した国や県の事例を踏まえ、有償を前提として、現在進めている市との包括協議において、他の課題も含めた全体の中で協議していきたいと考えております。

市町に無償譲渡すべきと考えるかどうか。

企業庁長 京葉線複々線用地は、J-Rに売却する予定で企業庁が確保してきたものであり、複々線化されるまでの間、暫定的なものとして市などに一年単位で貸付けてきたところです。

新経営戦略プランにおいては、「市などに対して暫定的な貸付けを行っている保有土地については、市などと協議を進め、原則分譲を促進します」としているところです。

したがって、自転車駐輪場などに利用されている土地

したがって、自転車駐輪場などに利用されている土地